

第 1 号様式

(第 1 面)

事業活動地球温暖化対策計画書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 135-0061
住 所 東京都江東区豊洲 5-5-13
氏 名 東京パワーテクノロジー株式会社
代表取締役社長 原 英雄

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第 9 条第 1 項 (同条第 4 項において読み替えて準用する場合を含む。) の規定により、次のとおり提出します。

事業者の氏名 又は名称	東京パワーテクノロジー株式会社		
主たる事務所又は 事業所の所在地	川崎市川崎区扇島 4-16 JFE 内		
該当する事業者 の要件	☒ 規則第 4 条第 1 号該当事業者		
	☐ 規則第 4 条第 2 号該当事業者		
	☐ 規則第 4 条第 3 号該当事業者		
	☐ 規則第 4 条第 4 号該当事業者		
	☐ 上記以外の事業者 (任意提出事業者)		
主たる事業 の業種	大分類	R	サービス業 (他に分類されないもの)
	中分類	88	廃棄物処理業
主たる事業 の内容	低濃度 PCB 廃棄物の中間処理をおこなっている。		
事業者の規模	☒ 原油換算エネルギー使用量		5,024 k l
	☐ 自動車の台数		台
	☐ エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量		t-CO ₂
連絡先	担当部署	担当部署名	
		所在地	
	電話番号		
	FAX 番号		
	メールアドレス		

※受付欄		※特記事項	※事業者番号	

(第2面)

計 画 期 間	平成29年度 ～ 平成31年度
温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量	別添 指針様式第1号のとおり
温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項	別添 指針様式第1号のとおり
備 考	リサイクルセンターの取組みをホームページにて公開しています。 Http://www.tokyo-pt.co.jp/business/environment/pcb-solution.html

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
- 2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
- 3 計画書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
- 4 ※印の欄は記入しないでください。
- 5 氏名（法人にあっては、その代表者）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策計画

1 温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針

1. 当社は、《東京電力グループ環境方針：東京電力グループは、福島復興への責任を全うしつつ、持続可能な社会づくりに貢献するために、環境法令等の順守はもとより、企業活動のあらゆる局面において環境に配慮した取り組みをすすめます。》を捉え、全社環境方針を定めています。

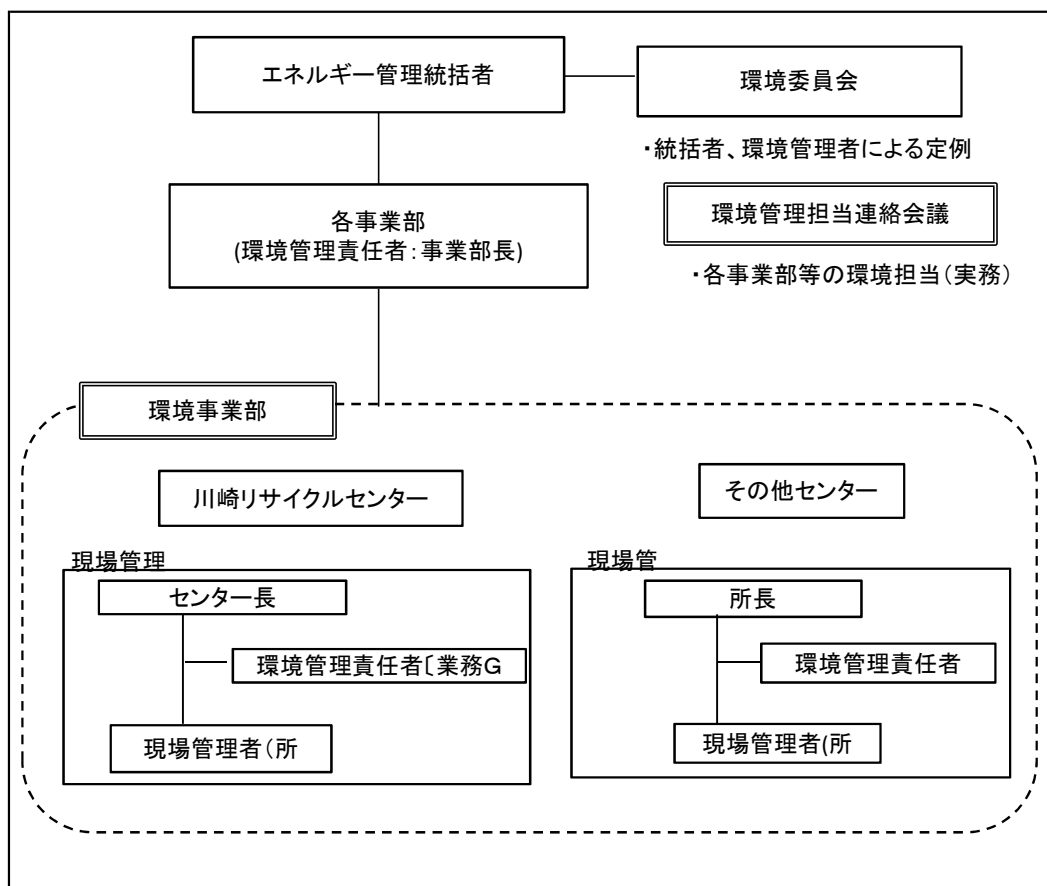
2. リサイクルセンターでは、環境マネジメントシステム(JIS Q 14001:2015)を〔認証機関：電気安全環境研究所ISO登録センター〕にて認証登録(登録日：2017年3月22日)しています。登録範囲：微量PCB廃棄物処分業務及び収集運搬業務〔環境方針〕

(基本理念) リサイクルセンターは、PCB汚染廃棄物の的確な処理と再資源化事業活動を通じてリサイクル社会の形成に貢献するとともに地域環境の調和に努めます。

(行動指針 1～5)

1. PCB汚染廃棄物の処理にあたっては、創意と工夫をもって再資源化に取組み、それに伴って発生する騒音、振動や構内排水の水質等について、環境への負荷低減と汚染の予防に努めます。

2 温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制



3 温室効果ガスの排出の量の削減目標等（第1号、第2号、第4号該当者等）

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量

ア 基準排出量と目標排出量

基準年度	平成28年度	目標年度	31年度
基準排出量	(実) 10,186 t-CO ₂ (調) 10,053	目標排出量	(実) 10,244 t-CO ₂
削減率	(実) -0.6 %	削減量	(実) -58 t-CO ₂

イ 基準排出量原単位等と目標排出量原単位等

原単位の活動量	処分量	単 位	t-CO ₂ /t
基準年度の値	0.9819	目標年度の値	0.8613
削減率	12.3 %		
延床面積、生産数量 以外の原単位を使用 した場合の理由			

ウ 目標設定に関する考え方

平成29年7月に新設設備が稼働するため平成30年度より新設設備の削減を開始する。また、既設設備に関しては平成29年度をベースとして稼働機器の健全性確保及び事務所LED照明への交換等により削減を実施する。 これらの対策の実施による削減量の見込みから、セクター全体として処分量当たりの排出原単位で12.3%の削減を目標とした。また、排出量は基準年度の平成28年度と比較し新設設備が平成29年度に加わるため結果として-0.6%を目標とした。

(2) 温室効果ガスの排出の量の削減目標（全社目標）

全社では、平成28年度を基準とした省エネ法による原単位(寄与度)の5年度平均1%低減を目標としている。全社での平成28年度温室効果ガス排出量は、13,900(t-CO₂)であった。
--

5 温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の内容

事業所等に係る温室効果ガスの排出の量の削減を達成するための具体的措置 (第 1 号、第 2 号、第 4 号該当者等)	○事務所の設定温度 設定温度：冷房28℃、暖房20℃にする。 ○照明設備の運用管理 照明設備の更新時には、高効率照明ランプを採用する。 特に、事務所の照明は、更新の際に順次LED照明を導入し、3年間で60%以上更新する。 ○冷凍機の運用管理 夏場を中心に稼働している冷凍機の戻り温度等を確認し、秋から冬にかけて稼働機の運転台数を調整する。 ○稼働機器の適正管理 設備運転に伴う稼働機器等の健全性を確認し、設備稼働率を低下させることのないように不具合を未然に防止する。
自動車に係る温室効果ガスの排出の量の削減を達成するための具体的措置 (第 3 号該当者等)	

(2) 再生可能エネルギー等の利用計画及び前年度末における利用実績

ア 再生可能エネルギー等の利用に係る考え方

現時点での再生可能エネルギー源を利用する計画はありません。

イ 再生可能エネルギー等の利用計画及び利用実績

設備等の種類	概要(規模、導入場所、性能等)	導入年度	備考

ウ 再生可能エネルギー等の価値の保有計画及び保有実績

種 類	概要(規模、場所等)	保有年度	備考

(3) 基準年度の末日までに完了した主な対策内容

6 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項

○特になし

7 その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項

○廃棄物の減量化・分別化の推進を図る。

様式第 1 号

(第 7 面)

8 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績

(1) 事業者単位

ア 第 1 号、第 2 号、第 4 号該当者等

(実)	10,186	t-CO ₂
(調)	10,053	

イ 第 3 号該当者等

(実)	t-CO ₂
(調)	

(2) 事業所等単位 (第 1 号、第 2 号該当者等)

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が 1,500k1 以上の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
リサイクルセンター	川崎市川崎区扇島 4-16 JFE 内	8824	産業廃棄物処分量	10,090 t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500k1 以上 1,500k1 未満の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で 500k1 未満の事業所の一覧

エネルギー使用量の規模	事業所数
400～500k1 未満	
300～400k1 未満	
200～300k1 未満	
100～200k1 未満	
100k1 未満	3

(3) 事業所等単位 (第 4 号該当者等)

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量 (二酸化炭素換算) が 3,000 t 以上 (二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。)の事業所の一覧

事業所の名称	事業所の所在地	日本標準産業分類 細分類番号	事業所に係る 事業の名称	温室効果ガス の排出の量
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂
				t-CO ₂

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量 (二酸化炭素換算) が 3,000 t 未満 (二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。)の事業所の数

事業所数	
------	--